

徳本研究室

[トポロジカル絶縁体転位物性]

生産技術研究所 物質・環境系部門

Department of Materials and Environmental Science

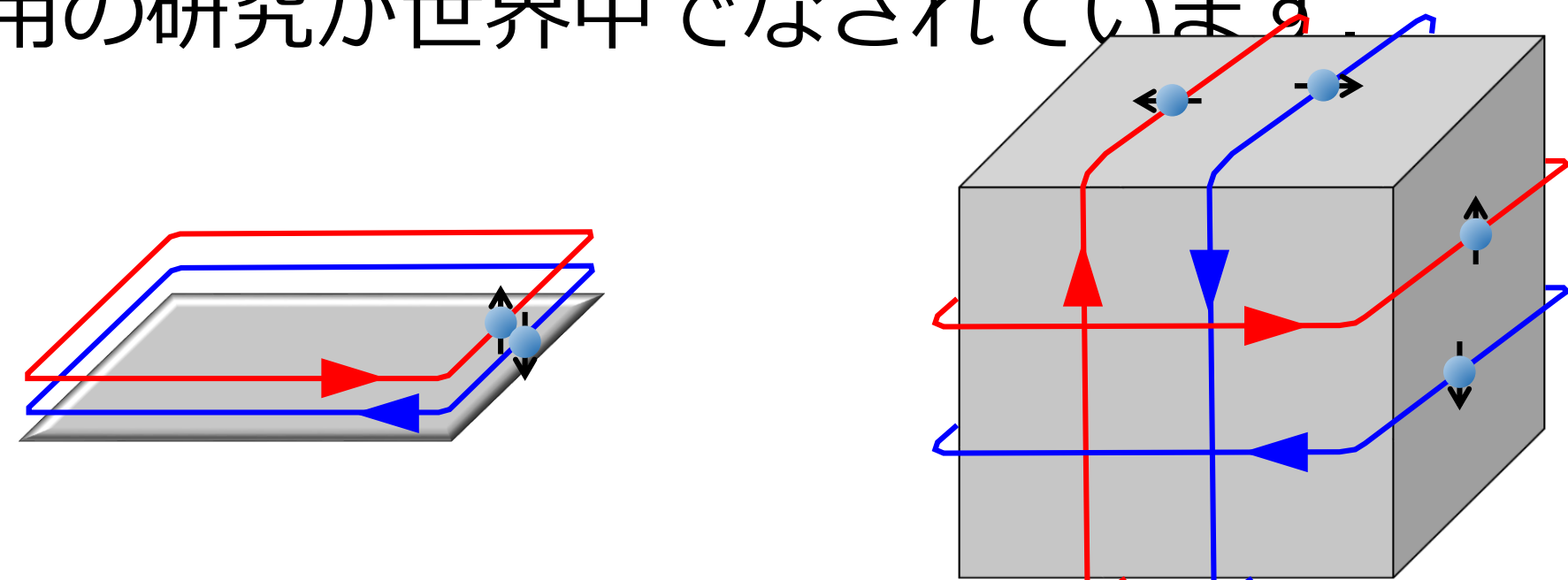
ナノ構造材料科学

マテリアル工学専攻

<http://www.tokumoto.iis.u-tokyo.ac.jp>

◆トポロジカル絶縁体

トポロジカル絶縁体は、内部は絶縁体でありながら、エッジ/表面には特殊な金属状態が存在している物質です。2005年に提唱され、2007年に初めて実証された比較的歴史の浅い物質ですが、新奇な物理現象の開拓やその応用の研究が世界中でなされています。



2次元トポロジカル絶縁体

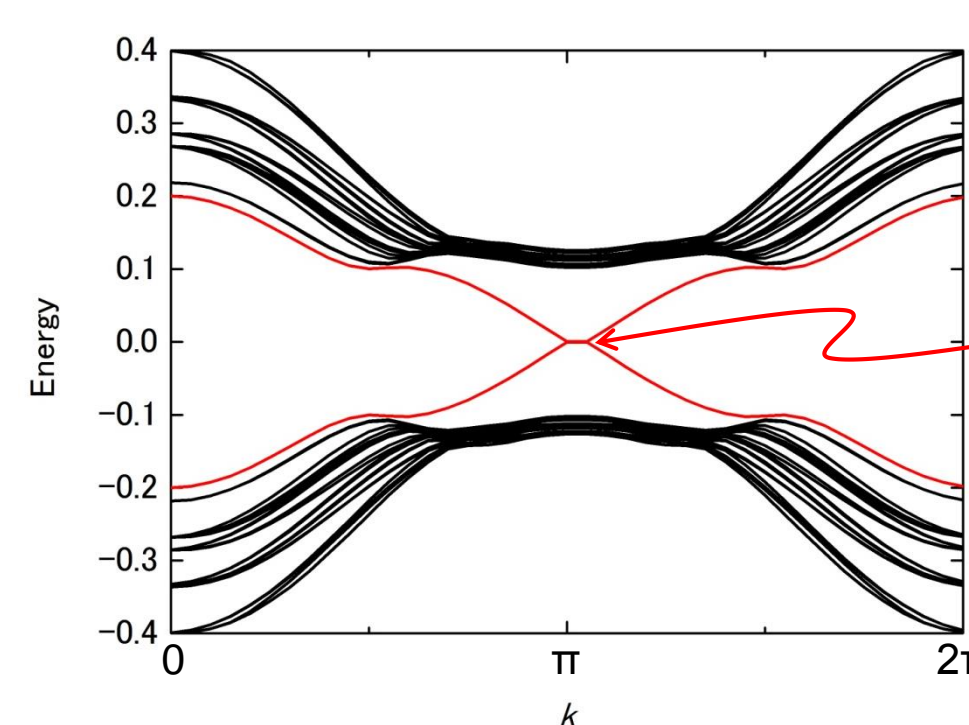
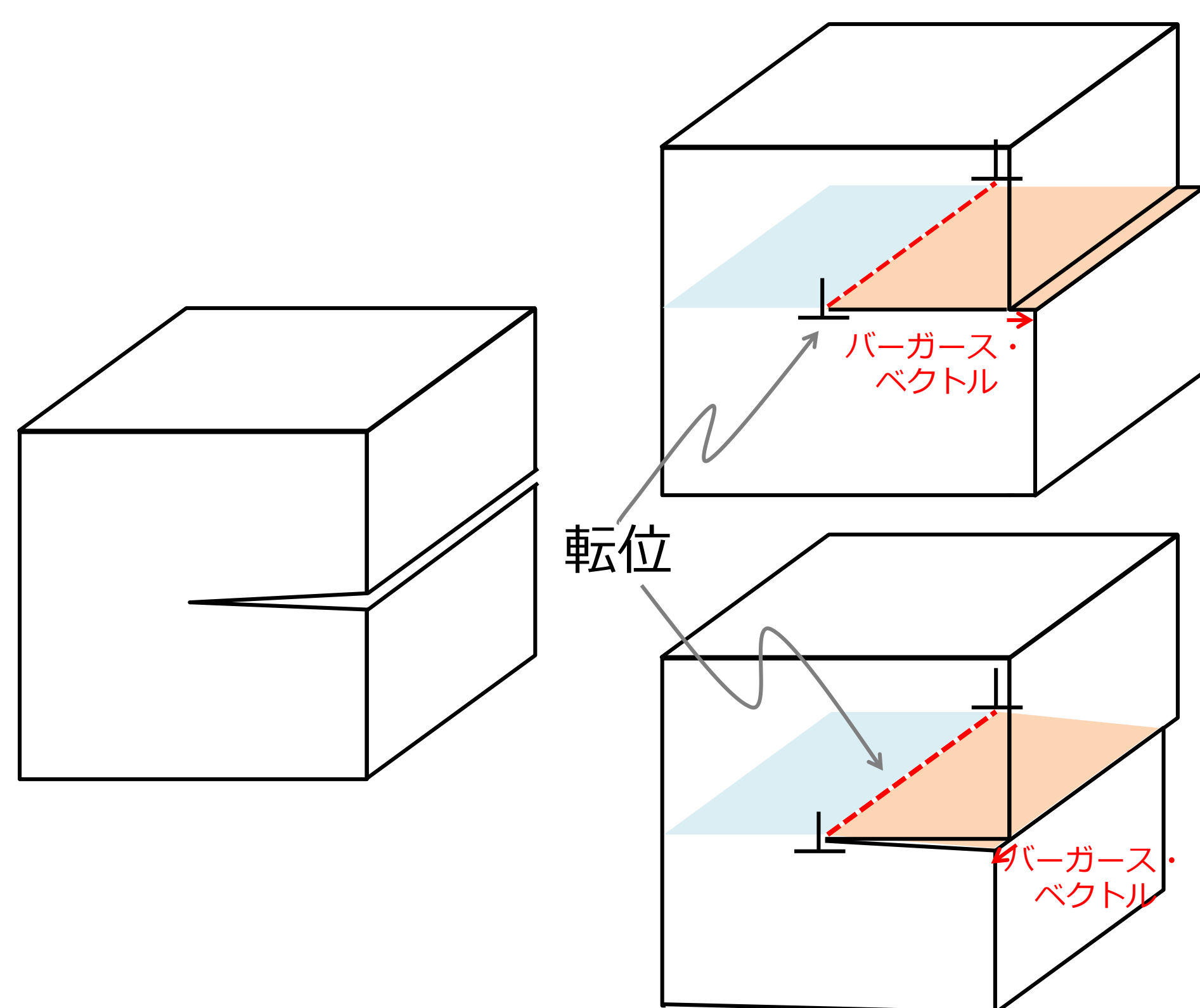
3次元トポロジカル絶縁体

内部は絶縁体
エッジ/表面には特殊な金属状態

- ・ヘリカルスピン偏極
- ・質量ゼロのディラック電子
- ・非磁性の摂動に対して頑強

◆トポロジカル絶縁体中転位

3次元トポロジカル絶縁体中転位(一次元欠陥)に沿っても、トポロジカル絶縁体を分類するトポロジカル指数と転位のバーガス・ベクトル(変位ベクトル)がある条件を満たせば、2次元トポロジカル絶縁体のエッジ状態と類似した金属状態が存在することが理論的に予測されています。2009年に最初に提唱されてから、その出現条件に関する理論研究はいくつか報告されていますが、実験的検証の試みは報告されていません。

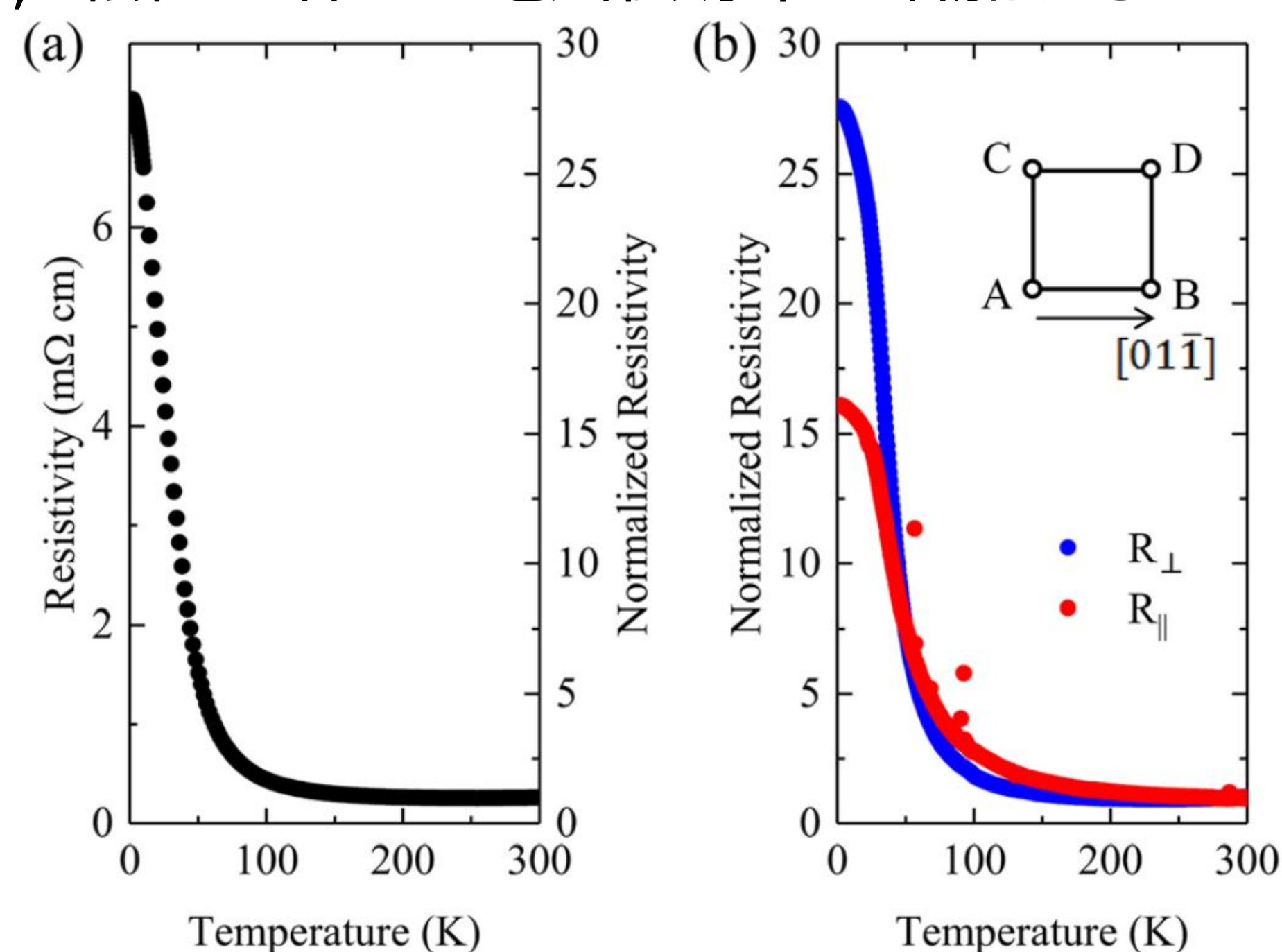
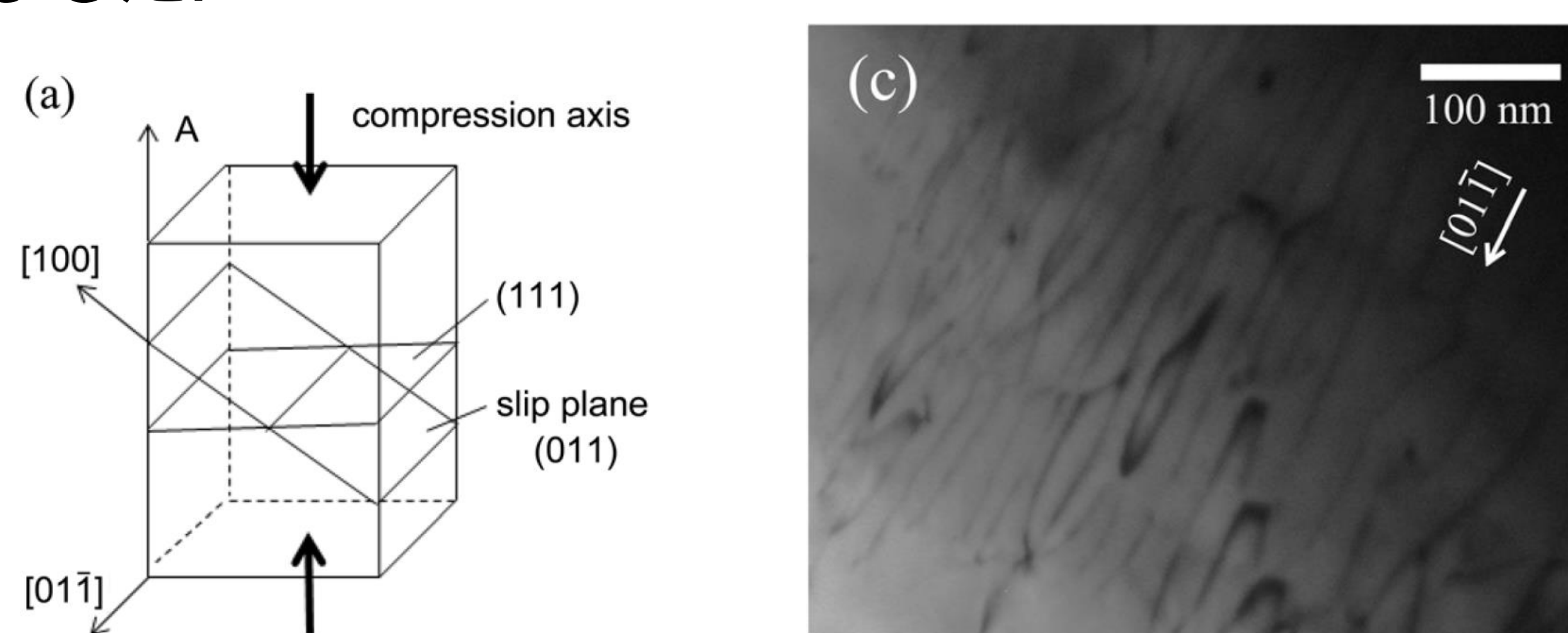


トポロジカル絶縁体中転位に局在した金属状態

◆トポロジカル絶縁体中転位伝導の検出

当研究室では、トポロジカル絶縁体中転位伝導の検出、電気伝導性の評価に取り組んでいます。

Bi-Sbトポロジカル絶縁体の塑性変形より高密度な転位を導入し、転位に沿った電気伝導率が増加することを報告しました。



H. Hamasaki et al., *Appl. Phys. Lett.*, **110** (2017) 092105 1-4.